交流ニュース 第76号 2011年4月



学園&地域交流ネットワーク 八幡西区折尾4-10-1

http://friestar.com info@friestar.com

# 「障害者と地域の架け橋交流事業」を終えて

= 北九州市総務市民局「NPO公益活動支援(きらきら)助成」事業 =

22年度は、21年度の「WAM助成金事業」で見えてきた課題に応えるために「きらきら助成事業」で、下記の3つの事業に取り組んできました。

#### ① 「旧ゆめ広場」にて授産品バザー開催

3月19日、今年度最後の「授産品バザー」を開催しました。

この日の「旧ゆめ広場」売上が49,010円、「協力店売上」が21,260円で、合計売上額は70,270円でした。22年度の総売上額は498,620円になりました。

授産品バザーを開催することで、地域の皆さんにも障害者施設と授産品のことについて、たく さんの情報をお知らせすることができ、施設との架け橋の役割を果たすことができました。

それで23 年度も、何らかの形で継続ができればと思っています。それから、授産品の委託 販売や、仲介をしてくださるお店や人がいらっしゃいましたら、是非、お知らせください。

## ② 「架け橋 勉強会&交流会」の開催

22年度、10回の「架け橋交流会&勉強会」を通して、想像以上に、イメージしていたことと実際が違うことに驚くと共に、当事者の方の気持ちも垣間見ることができたようです。

「心からの気遣いや介助」ができるようになるためには、障害のある方の特性や気持ちを理解することから始まると実感しました。

### ③ 「架け橋 交流ガイドブックの製作

障害者施設の就労支援や余暇の活動を活性化させるために、ボランティア団体や 社会貢献を している企業を紹介した冊子を制作しました。

冊子のコンセプトは『ひとりで出来ないことも、みんなつながれば出来る』です。21 年度に製作した「授産品や障害者施設を紹介した冊子」の調査で知った、施設の困っていることなどと、お互いがうまく結びつき、生産活動や余暇の活動が活性化することを願っています。

※21 年・22 年の活動を通して私たちは、障害のある方や施設、それを取り巻く環境など、多くのことを学ぶことができました。一人一人の力は小さくても、お互いに出来ることを出し合う場を作ることが不可欠であることを改めて感じました。これからも、できるところから取り組んでいきますので、ご一緒に活動してくださる方は、是非、ご連絡ください。

連絡先:学園&地域交流ネットワーク 090-2710-6810(マキタ)

活動や冊子の内容は、ホームページからもご覧いただけます

http://homepage3.nifty.com/wam (検索:架け橋ガイドブック)

# 学園&地域交流ネットワーク・総会(第8回)のご案内

日時: 4月27日(水) 18時30分~

場所: ドルフィン (折尾 1-13-2、福岡銀行隣の隣・国道側)

結成以来7年目となった22年度の報告と共に、23年度の活動方針を総会で練り上げていきます。会員のみな様の積極的なご参加をお願い申し上げます。